

スチールユニットシェルフ
ボックス 引出し2段用
転倒防止補助パーツ

組立・取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で正しくお使いください。また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

2023年9月29日

製品仕様

品名	スチールユニットシェルフ ボックス引出し2段用 転倒防止補助パーツ
J A N	4547315187546
寸法	パーツリストをご参照ください。
用途	収納家具用転倒防止補助パーツ
対象	ステンレスユニットシェルフ スチールユニットシェルフ
材質	①、③ 金属（銅） ② ポリプロピレン、金属（銅） ④、⑤ 金属（ステンレス鋼） ⑥ アルミニウム ⑦ 金属（銅） ⑧ ナイロン樹脂
表面加工	①、③ めっき（ニッケル） ②、④、⑤ めっき（亜鉛）

Made in Taiwan

ご使用方法

移動について

- 引越しなどで移動をする際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。途中でパーツがはずれると、破損、ケガをするおそれがあります。
- 壁にアンカーを使用した場合は、取りはずせません。無理やり取りはずした場合、壁に6 mm以上の穴が開いた状態になります。ご了承ください。また、この製品はネジを使って天板に取り付けますので、取りはずした後は天板にも穴が開いた状態になります。あらかじめご了承ください。

廃棄について

- 廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。

お手入れ方法

保守・点検

- 重要なお知らせをよく読み、定期的に点検してください。点検せずに使用すると、強度が弱まりケガや破損のおそれがあります。
- 各部にゆるみがないか定期的に点検し、ゆるんでいたらしっかり締め直してください。ケガや製品の破損防止になります。

お問い合わせ先

製品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様相談室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

お客様相談室でんわ

0120-14-6404

重要なお知らせ（安全上のご注意）

ここに示した警告・注意事項はお使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。

してはいけない「禁止」の内容です。

！ 実行しなければならない内容です。

収納家具への子供のよじ登りによる家具の転倒で重大事故が発生しています。家具転倒事故をなくす為、以下に従ってください。

⚠ 警告 死亡や重傷などに結びつくおそれがあるもの	
禁止	●耐震用の固定金具として利用しないでください。地震などによる振動や、製品に寄り掛かるなど、過度の荷重が掛かった場合、金具がはずれて製品が転倒し、ケガをするおそれがあります。 ●破損や変形した状態では使用しないでください。製品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。 ●フィッティングパーツは幼児の手の届くところには置かないでください。また、なくさないでください。これらは小さく、誤飲してしまうと窒息などのおそれがあります。 ●取り付けが不完全なまま使用しないでください。固定部分がはずれてケガの原因になることがあります。 ●指定の用途以外で使用しないでください。破損してケガをするおそれがあります。
！ 行う	●壁の状態をお確かめの上で、壁の素材に適したネジ類を使用してください。適していないものでは強度が得られず、転倒して製品の破損や思わぬケガをする原因となります。 ●取り付け方法をよく読み、正しく取り付けてください。誤って取り付けた状態では強度が弱まり、製品が転倒し、ケガをする原因となります。誤った取り付けによって生じた事故や損害については、責任を負えません。

⚠ 警告（つづき） 死亡や重傷などに結びつくおそれがあるもの	
！ 行う	●製品と壁に固定した③ネジ、①アンカーは、根元まで確実に取り付けしたことを確認し、その後も定期的に点検してください。また、地震などの激しい振動や揺れや衝撃が加わった後にも必ず確認してください。点検の結果、ゆるみがあった場合は、製品や③転倒防止補助金具の設置位置を変えて、取り付けてください。ゆるんだまま使用すると、金具がはずれる事による過度の製品の揺れや、ゆがみが発生するだけでなく、転倒し製品の破損や思わぬケガをする原因となります。
お願い（その他 注意）	
●本製品は、家具の転倒を最小限にすることが本来の目的であり、収納物の破損や落下による事故を防止するものではありません。 ●転倒防止補助パーツは、耐震用ではありません。地震などの振動や製品に寄りかかったりした場合、金具がはずれるおそれがありますので、ご注意ください。必要に応じて、市販の転倒防止金具を用いるなど適切な処置を講じてください。	

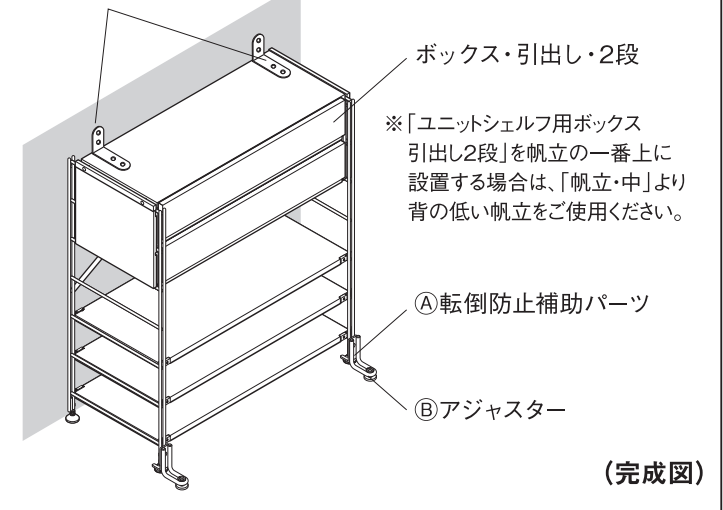
パーツリスト

① 転倒防止補助パーツ ×2 高さ 5.8 cm 5.2 cm	② アジャスター×2 ①に取り付け済です。	③ 転倒防止補助金具×2 高さ 5.5 cm 9 cm
フィッティングパーツ		
④ ボルト ×2	⑤ 座金 ×2	⑥ レンチ ×1
⑦ ネジ（小） ×4	⑧ ネジ（大） ×4	⑨ アンカー ×4
		⑩ 下穴用キリ ×1

各部の名称

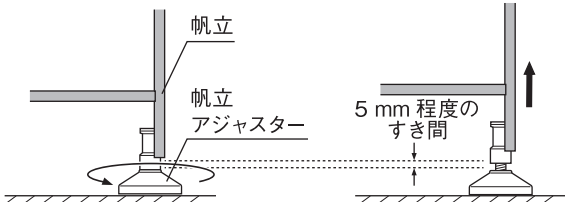
※イラストには、「ステンレスユニットシェルフ・ステンレス棚・ワイド・中」を使用しています。

③ 転倒防止補助金具



転倒防止補助パーツの取り付け方（足もと）

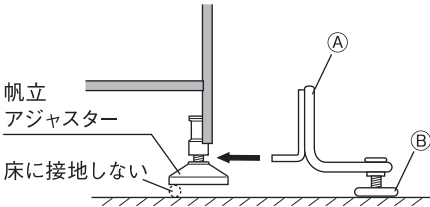
- 1 お使いのユニットシェルフのアジャスターを回転させ、アジャスターと帆立の間に 5 mm 程度のすき間を開けます。



※お使いのシェルフに収納しているものがあれば、シェルフから取り除いてください。落下のおそれがあります。

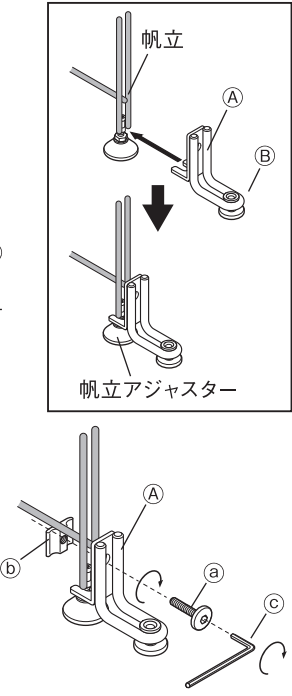
- 2 帆立アジャスターに①転倒防止補助パーツを取り付けます。

5 mm 程度のすき間をあけた部分に①転倒防止補助パーツを差し込み、帆立のアジャスターではさみ込みます。



その際、帆立のアジャスターが床に接地しないよう、②アジャスターで調整します。

- 3 ④、⑤で①転倒防止補助パーツと帆立をはさみ込みながら、⑥を使ってしっかりと取り付けます。

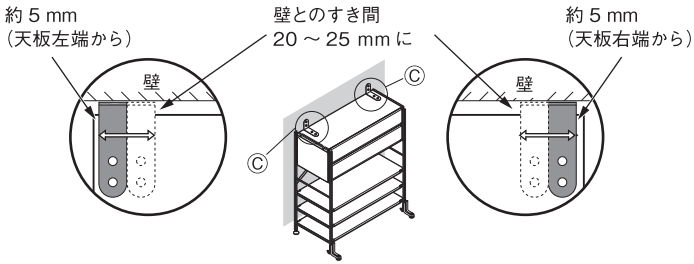


転倒防止補助金具(上部)の取り付け方

取り付ける際は、お手持ちのプラスドライバー、キリなどをご用意ください。

1 ㉔転倒防止補助金具を本体(別売り)に取り付けます。

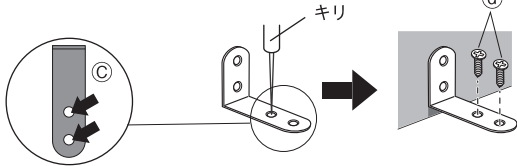
- ① 本体(別売り)を壁の前に配置し、本組立説明書にあるガイドを使って
㉔転倒防止補助金具を天板の左右端から約 5 mm 内側に配置してください。



※本体(別売り)と壁とのすき間は 20 ~ 25 mm となるようにしてください。
※天板端から 5 mm 離して取り付けてください。5 mm 未満内側に取り付けると
芯材がないため㉔ネジが空回りし固定できません。

- ② ㉔転倒防止補助金具を㉔を使って、本体(別売り)に取り付けてください。

矢印の 2 か所に、キリなどで下穴をあけてから、㉔をプラスドライバーで
取り付けてください。



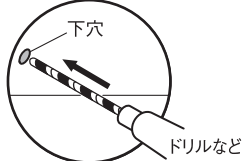
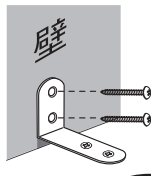
2 壁の材質を確認の上、A ~ C いずれかの方法で壁に取り付けてください。

A 木下地や木材の壁に固定する場合

木下地や木材の壁

すき間
20 ~ 25 mm
天板

- ① 壁に㉔転倒防止補助金具を
合わせ、取付穴の印を付けます。
② 壁に㉔で固定します。

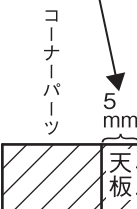


※壁が固く㉔を固定しづらい場合は、
ドリルを使い、直径 2 mm の下穴を
あけると固定しやすくなります。

㉔転倒防止補助金具取付ガイド

天板の左端から
内側 5 mm に取り付けてください。

壁



この範囲内に
㉔転倒防止補助金具を
取り付けてください。

① 壁面と本体の間は
20 ~ 25 mm あけてください。

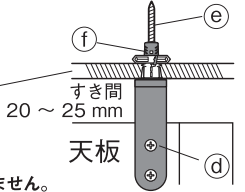
② すき間が 20 mm 未満の
状態では取り付けないでください。

25mm
20mm

2 (つづき)

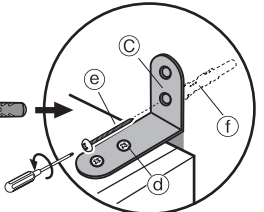
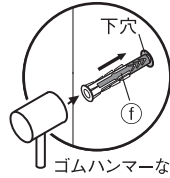
B 石こうボードに固定する場合

石こうボードの壁



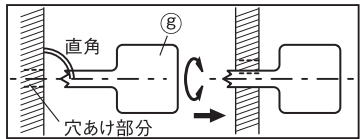
※9.5mm以下の厚さの石こうボードの壁には取り付けられません。

- ① 壁に㉔転倒防止補助金具を合わせ、取付穴の印を付けます。
② 印を付けた部分に㉔を使い、左右に回転させながら石こうボードが貫通するまで下穴を開け、ゴムハンマーなどで㉔を差し込みます。
③ 差し込んだ㉔に㉔で壁に取り付けます。



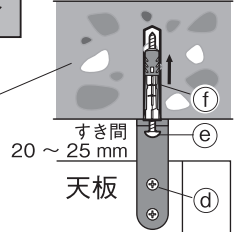
●下穴用キリの使いかた

① 壁面に対して直角に下穴を開けてください。斜めになると下穴が大きくなり、㉔アンカーが正しく取り付けできないおそれがあります。



C コンクリートやレンガ壁に固定する場合

コンクリートやレンガ壁



※専用工具(振動ドリル)が必要です。

- ① ㉔同様に印を付けた部分に専用工具(振動ドリル)を使用して直径 6 mm の下穴を開けます。(深さは 50 mm を目安にしてください)。
② ㉔同様に下穴に㉔を差し込みます。
③ 差し込んだ㉔に㉔で壁に取り付けます。

① 電動工具などをご使用の場合は、低速回転でゆっくりネジを締めこんでください。
② 厚み 150 mm 未満のコンクリート壁には使用しないでください。
③ ①アンカーを差し込む際はハンマーなどで軽くたたいて、最後まで打ち込んでください。
④ ㉔ネジ(大)の頭が㉔転倒防止補助にすき間なく接して抵抗が大きくなってから 1 ~ 2 回転させてください。

- 3 同じ方法で、反対側にも同様に㉔転倒防止補助金具を取り付けてください。

- 4 最後にネジや壁の固定にゆるみがないかを確認してください。

① これから組み立てるユニットシェルフ本体に転倒防止補助パーツセットを取り付ける場合は、本体の組み立てが完成してから、取り付けてください。

② 引出しが複数ある場合、同時に開けないでください。バランスがくずれて倒れ、ケガをするおそれがあります。
③ 上部に重い物は置かないでください。地震などで物が落ちたり、製品ごと倒れたりして、ケガをするおそれがあります。
④ 取り付け後、製品が水平になっているか確認してください。不安定な場所での使用は、製品のゆがみ、破損の原因になることがあります。

